

桃井地区、中央地区、中川地区。。

今年度も、地域の抱える課題に、 全力で取り組んできます！



旧中央小学校の跡地はどうなるの？

一昨年8月に、地元中央地区自治会連合会の方々とともに跡地活用に関する要望書を市長へ提出させていたただきました。あれから2年近く経過する中で、跡地活用については、1つ2年をめどに公募開始に向けています。また、旧中央小学校は、JR前橋駅に近く、敷地面積も大きくまとまった土地であり、本市の発展にとって大変貴重な財産であると認識しております。また、将来的なことも踏まえ、基本的に売却ではなく貸付による活用を検討したいと考えております。

本定例会では旧中央小の跡地活用や大渡体育館建替えに関連して冷暖房の設置を要望を行いました。また空き家対策や不審者情報、不登校など昨今の社会問題としてどうしていくべきなのか。質問と要望をしました。

令和元年度 第2回定例会(6月10日)

空き家対策に補助金の増額を！

不登校児童の現状

地元地域を含めた、本庁管内では、郊外に比べ非常に空き家率が高い状況にあります。空き家対策補助事業は、昨年度から外装改修事業が加わったわけですが、非常に大きな反響もあつたことから、昨年度は、他の3事業の実績が平成29年度に比べると全体として伸び悩んだという状況が見受けられます。更なる空き家の解消に向けて、今年度の状況をみながら、今後は必要に応じて予算額や補助額の増額も検討頂けるようお願いします。

本市においても不登校児童は増加傾向にあります。児童生徒はもちろん、親御様の不安や悩みを少しでも解消していく、社会との繋がりを断ち切らないようしていくことが必要であると感じています。地元地域では、本年1月に、不登校に悩む母親が、中学2年生の娘へ殺人未遂を起こす事件が発生し、身近で起きたこともあります。衝撃を受けました。不登校になる理由は様々ありますが、まず普段から児童生徒と直接接している教職員へ、専門的な知識や対応策を共有できることが効果的であると感じます。

付を開始したところ、およそ1週間で当該補助金の予算額に達したことは周知通りです。今年度は、5月15日から第1期の受付を開始したところ、3日間で予算額に達しました。第1期の補助金総額は約1,000万円ですが、投資総額になると6,200万円あまりの設備導入を見込む内容となっております。

「設備投資促進補助金」については、「設備投資促進補助金」においては、昨年度よりスタートし、昨年度、補助額は3,000万円に対して、投資総額にすると2億3,000万円あまりの経済効果であったと記憶しております。今年度においても受付開始した初日に予算に達したため受付を終了いたしました。補助金をきっかけに設備投資を決断することができ、これにより購入先である市内企業においても、大きな経済効果をもたらしています。この結果を踏まえて来年度についても対応を検討頂ければと思います。

大渡体育館の改修と冷暖房設備設置を！

次に、一中地区に限定すると、平成28年度は20件、平成29年度は18件、平成30年度は3件という状況になっています。年々件数が減少していることで安心しました。これも実際に市内全体での不審者情報発信件数は、平成28年度は123件、平成29年度は92件、平成30年度は56件でございます。

大渡体育館につきましては、今年度当初予算で改築費を計上していましたが、施設の概要ですが、敷地に制限があるため現在の体育館とほぼ同規模の約1000m²、バスケットボール又はバレーボールで2面、バトミントンで4面の使用が可能となります。併せてトイレ等のバリアフリー化も行います。改修計画では、必要になると思えば、冷房設備だけでも、設置について再検討いただこう要望させていただきます。

陳情への対応①

表町一丁目と二丁目の境界にある道路がガタガタで歪んでいるところから、歩行者の危険や豪雨による排水について舗装しました。(予算の関係で今期南側のみですが、北側は改めて取り組んでいきます)



陳情への対応②

表町一丁目交差点において縁石が見づらく、自転車や歩行者がひつかかることが多いため、対策にポールを立てました。



陳情への対応③

旧中央小学校に隣接する道路は、登下校の名残で、車両の時間による進入禁止があつたのを規制解除しました。



陳情への対応④

朝日町にある石碑。交通の妨げになっていたことから、近隣の公園へ移設しました。



災害や犯罪に対して、強いまちづくりをするため、全力で取り組んできます！

昨日赤跡地は今後どうなるの？
旧日赤跡地の周辺地域である中川地区は急速に高齢化が進んでおり、既存移住施設との連携で住み替えを促進するとともに、子育てや高齢者施設など多世代の多彩な関りが見込める施設を整備する予定です。

本事業では、住宅機能の充実や多世代の多彩な関りが見込める施設の整備なども予定しているそうですが、関係人口の創出と拡大のためにも、全世帯が集えるようなコミュニティ機能の充実を検討いただければと思います。今後計画が進んでいくと思いますが、新しい前橋モデルとなるよう期待しております。

JR前橋駅北口の複合マンションは？

建物の規模は、地上27階建てで高さ約94メートル、延床面積約2万9千平方メートルとなる予定です。また、スケジュールにつきましては、建築物等の詳細な設計を実施した後、今年度末の工事着手を予定しており、令和4年度の竣工に向けて事業を進めいくこととなつております。

地域への対応についてですが、建築確認申請手続きに関連して、本市の「中高層建築物等に関する指導要綱」に基づき、周辺の居住者などを対象に、建築概要や工事関係、交通安全対策など、事業者側で説明や協議を行う機会を設けることとなつております。事業推進にあたりましては、周辺への様々な影響について十分に配慮するとともに良好な近隣関係を損なうことがないよう事業者と協議しながら進めてまいります。

灾害時でも断水しない給水管を！

直近では台風15号をはじめ、今年に入つてから、大雨による土砂災害や住宅の床上浸水など、全国で災害による被害が数多く発生しました。本市でも、6月7月の大霖により、一部の道路が通行止めになるなど、市民生活に大きな影響があつたことは記憶に新しいところであります。ライフルラインとして市民生活に欠かすことのできない水

の意見聴取の結果を踏まえ、本町二丁目五差路の改良の比較検討案を作成し、住民アンケートや関係団体へのヒアリングなどの意見聴取を予定していると、国土交通省高崎河川国道事務所より伺っております。

今後の進め方につきましては、今回

令和元年度 第3回定例会(9月10日)
本町二丁目五差路改良の進捗状況は？

昨年末に実施されたアンケート調査などの結果についてですが、約7千人の方からの回答をいただき、約8割の方が、本町二丁目五差路の道路整備が必要との回答をいただきました。

また、中心市街地の今後の取り組みとしては、「中心市街地の魅力的な店舗や憩いの場などの創出」、「公共交通の利便性の向上」、「周辺道路の混雑の緩和」、「環境・景観に配慮したまちづくり」などのご意見をいただきました。

今後の進め方につきましては、今回

の意見聴取の結果を踏まえ、本町二丁目五差路の改良の比較検討案を作成し、住民アンケートや関係団体へのヒアリングなどの意見聴取を予定していると、国土交通省高崎河川国道事務所より伺っております。

日赤跡地生涯活躍のまち事業につきましては、居住の受け皿となる住宅機能の充実を図り、既存移住施設との連携で住み替えを促進するとともに、子育てや高齢者施設など多世代の多彩な関りが見込める施設を整備する予定です。

旧日赤跡地の周辺地域である中川地区は急速に高齢化が進んでおり、既存移住施設との連携で住み替えを促進するとともに、子育てや高齢者施設など多世代の多彩な関りが見込める施設を整備する予定です。

本事業では、住宅機能の充実や多世代の多彩な関りが見込める施設の整備なども予定しているそうですが、関係人口の創出と拡大のためにも、全世帯が集えるようなコミュニティ機能の充実を検討いただければと思います。今後計画が進んでいくと思いますが、新しい前橋モデルとなるよう期待しております。

JR前橋駅北口の複合マンションは？

建物の規模は、地上27階建てで高さ約94メートル、延床面積約2万9千平方メートルとなる予定です。また、スケジュールにつきましては、建築物等の詳細な設計を実施した後、今年度末の工事着手を予定しており、令和4年度の竣工に向けて事業を進めいくこととなつております。

地域への対応についてですが、建築確認申請手続きに関連して、本市の「中高層建築物等に関する指導要綱」に基づき、周辺の居住者などを対象に、建築概要や工事関係、交通安全対策など、事業者側で説明や協議を行う機会を設けることとなつております。事業推進にあたりましては、周辺への様々な影響について十分に配慮するとともに良好な近隣関係を損なうことがないよう事業者と協議しながら進めてまいります。

灾害時でも断水しない給水管を！

直近では台風15号をはじめ、今年

の意見聴取の結果についてですが、約7千人の方からの回答をいただき、約8割の方が、本町二丁目五差路の道路整備が必要との回答をいただきました。

また、中心市街地の今後の取り組みとしては、「中心市街地の魅力的な店舗や憩いの場などの創出」、「公共交通の利便性の向上」、「周辺道路の混雑の緩和」、「環境・景観に配慮したまちづくり」などのご意見をいただきました。

今後の進め方につきましては、今回

の意見聴取の結果についてですが、約7千人の方からの回答をいただき、約8割の方が、本町二丁目五差路の道路整備が必要との回答をいただきました。

また、中心市街地の今後の取り組みとしては、「中心市街地の魅力的な店舗や憩いの場などの創出」、「公共交通の利便性の向上」、「周辺道路の混雑の緩和」、「環境・景観に配慮したまちづくり」などのご意見をいただきました。

今後の進め方につきましては、今回

の意見聴取の結果についてですが、約7千人の方からの回答をいただき、約8割の方が、本町二丁目五差路の道路整備が必要との回答をいただきました。

また、中心市街地の今後の取り組みとしては、「中心市街地の魅力的な店舗や憩いの場などの創出」、「公共交通の利便性の向上」、「周辺道路の混雑の緩和」、「環境・景観に配慮したまちづくり」などのご意見をいただきました。

今後の進め方につきましては、今回

の意見聴取の結果についてですが、約7千人の方からの回答をいただき、約8割の方が、本町二丁目五差路の道路整備が必要との回答をいただきました。

また、中心市街地の今後の取り組みとしては、「中心市街地の魅力的な店舗や憩いの場などの創出」、「公共交通の利便性の向上」、「周辺道路の混雑の緩和」、「環境・景観に配慮したまちづくり」などのご意見をいただきました。

今後の進め方につきましては、今回

の意見聴取の結果についてですが、約7千人の方からの回答をいただき、約8割の方

の意見聴取の結果について